

歯科診療所にお勤めの
従業員のみなさまへ

初めての資料請求で

500円分の
QUOカードをプレゼント

詳しくは裏面をご覧ください

はじめてみませんか 老後のために 今からできること

iDeCo（個人型確定拠出年金）とは異なる公的な個人年金です

国民年金に上乗せする**公的な**個人年金

〒102-0076 東京都千代田区五番町12-11 泉館五番町ビル2F

歯科医師国民年金基金



フリーダイヤル

0120-155-950

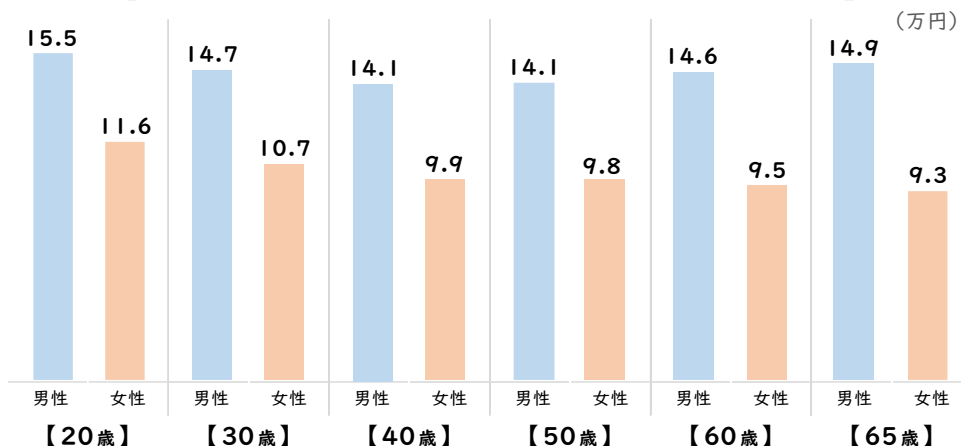
自分の年金額を知って、老後の生活に備えましょう



将来、受け取ることができる公的年金の年金額をご存知ですか？

女性が受け取る年金は、**すべての世代で**男性より月4～5万円少ないのが現状です

【年齢別 平均年金月額の将来見通し（65歳時点の受取額）】



・厚生労働省 令和6（2024）年財政検証
関連資料②－年金額の分布推計－
（過去30年投影ケース）より基金で作成

・平均年金月額は、国民年金と厚生年金の
合算額で、物価上昇率で割り戻した実質額

 令和6年度末の【年齢】

ねんきん定期便を確認しましょう ～毎年誕生月に届きます～

- これまでの保険料納付実績や年金加入期間、将来の年金受給見込み額などがわかります
- 「ねんきんネット」でも確認できるので、定期的にチェックしましょう



❖ 50歳未満の方

これまでの加入実績に応じた年金額を確認できる ⇒ 今後の働き方や貯蓄計画の参考になります

❖ 50歳以上の方

受給開始年齢ごとの年金額※が確認できる ⇒ 具体的な資金計画が可能になります

※ 70歳・75歳まで年金受給開始月を遅らせた場合（繰下げ受給）の増額分

公的年金シミュレーターを活用しましょう

- 働き方や暮らし方の変化を反映させた年金額を、簡単にシミュレーションできます
- ねんきん定期便に記載されている二次元コードを利用することで、より簡単に試算できます

❖ シミュレーションでどんなことがわかるの？

- ・60歳以降も働いた場合の年金額
- ・パートタイムやフルタイム、起業など、働き方を変えた場合の年金額
- ・受給開始月を遅らせた場合（繰下げ受給）の年金額 ほか

IDやパスワード
不要です



老後の資金を増やすにはどうしたら良いか考えてみましょう



女性の平均寿命は87.13歳ですが、100歳まで生きることが当たり前の時代がすぐにやって来るかもしれません

平均寿命 … 厚生労働省 令和6年簡易生命表

まずは

一生涯もらえる年金 = 公的年金を増やしましょう

働けるうちは
長く働く

➤ 厚生年金に加入されている方は … 出来るだけ長く働く
厚生年金は70歳まで加入することができます

➤ 国民年金に加入されている方は … 付加保険料を納める
毎月400円の保険料で「付加年金」を増やせます

年金を
繰下げ受給する

➤ 年金の受取り開始年齢を65歳から繰り下げる
1ヶ月遅らせるごとに0.7%増額されます
最長75歳まで繰り下げること、84%増額されます

Point

健康で働ける間は、収入を確保しながら公的年金の受給を遅らせることも有効な手段です

さらに

公的年金以外の制度に加入して、終身年金を増やしましょう

安定的・長期的に年金を受け取りたい方は、まず国民年金基金から始めることがおすすめです

国民年金基金を活用した **老後資金の組み立て例**



↑
ストック
↑
フロー

国民年金
第2号被保険者の方

投資

+

貯蓄

+

厚生年金
(老齢厚生年金)

国民年金
(老齢基礎年金)

国民年金
第1号被保険者の方

投資

+

貯蓄

+

国民年金基金

国民年金
(老齢基礎年金)

NISA・投資信託・iDeCoなど
より豊かな老後のための投資

預貯金・退職金
個人年金・iDeCoなど
少し大きな買い物・予定外の
支出や収入を補うための貯蓄

老後生活の土台として
毎月必要な生活資金

一生涯受け取れる
年金収入

歯科医師国民年金基金には、様々なメリットがあります

◆ 終身年金が基本で、一生涯受け取ることができます

60歳から受け取るプラン、受取期間限定（有期年金）プランもあります

◆ 掛金額が一定で年金額も確定です

加入時の掛金額は払込期間終了まで変わりません

また、将来受け取る年金額も確定で、受取期間中変わることはありません

◆ 加入中も、年金受取中も、税制優遇があります

支払う掛金は全額が「社会保険料控除」

受け取る年金は「公的年金等控除」の対象

◆ 自由なプラン設計ができ、いつでも掛金を増減できます

ライフプランに合わせ、年金額や受取期間を設計できます

加入後も、年金・掛金の額を口数単位でいつでも増減できます

ご存知ですか？

国民年金基金とiDeCoは、
両方加入することができるんです

詳しくは、
こちらをご覧ください



国民年金基金シミュレーターで、
受取年金額や税軽減見込額が
ひと目でわかります！

簡単な入力で
ご利用いただけます！



Point 掛け捨てになることはありません

ご加入後、厚生年金に加入されたり、退職に伴い歯科診療所に従事しなくなった※、などの理由で基金の加入資格を喪失されても、
それまで納付いただいた掛金に応じ、将来年金としてお受け取りいただけます ※ 全国国民年金基金に移動して継続することもできます

初めて資料請求をいただいた方に

500円分のQUOカードをプレゼント！



当基金に初めて資料をご請求いただく方で、加入資格（下記参照）のある方が対象です
申し込みは、スマホで二次元コードを読み取り、または、お電話で「このチラシを見た」と
お伝えください

資料をご請求後、新たにご加入いただいたときにも、
QUOカードをプレゼントしています

詳しくはこちら



お電話での
ご請求は



フリーダイヤル（平日 9:00～16:00）

0120-155-950

スマホからの
ご請求は



❖ 歯科医師国民年金基金にご加入いただける方

国民年金第1号被保険者（20歳以上60歳未満）または任意加入被保険者（60歳以上65歳未満）の方で、
他の国民年金基金に加入していない方

- ✓ 海外居住者で、国民年金に任意加入（20歳以上65歳未満）されている方は加入することができます
- ✓ 「付加年金」と「国民年金基金」に同時に加入することはできませんのでご注意ください